

地学実験 事前登録説明資料

実習概要と履修要件を踏まえた履修許可者確定の手続きについて



事前登録用フォーム

(<https://forms.gle/Bz4LJRDo4g8nhu2H8>)

★履修登録前に事前登録が必要です。

・ Googleフォームで行います。 **4/3 (水) 23時までに登録**すること。

・ 事前登録で履修許可した人のみ受講可。 機材等の関係から、
受講可能人数は最大10数人程度です。

・ 履修許可者は**4/4 (木)**にWeb掲示板へ掲示予定。 確認後、 **必ず履修登録を行う**こと。

★必ずシラバスや次ページ以降の内容を確認してから事前登録を行ってください。

・ 教材準備等の関係から、シラバスに掲載した授業内容を前後して実施する場合があります（全15回で実施する内容は変更ありません）。

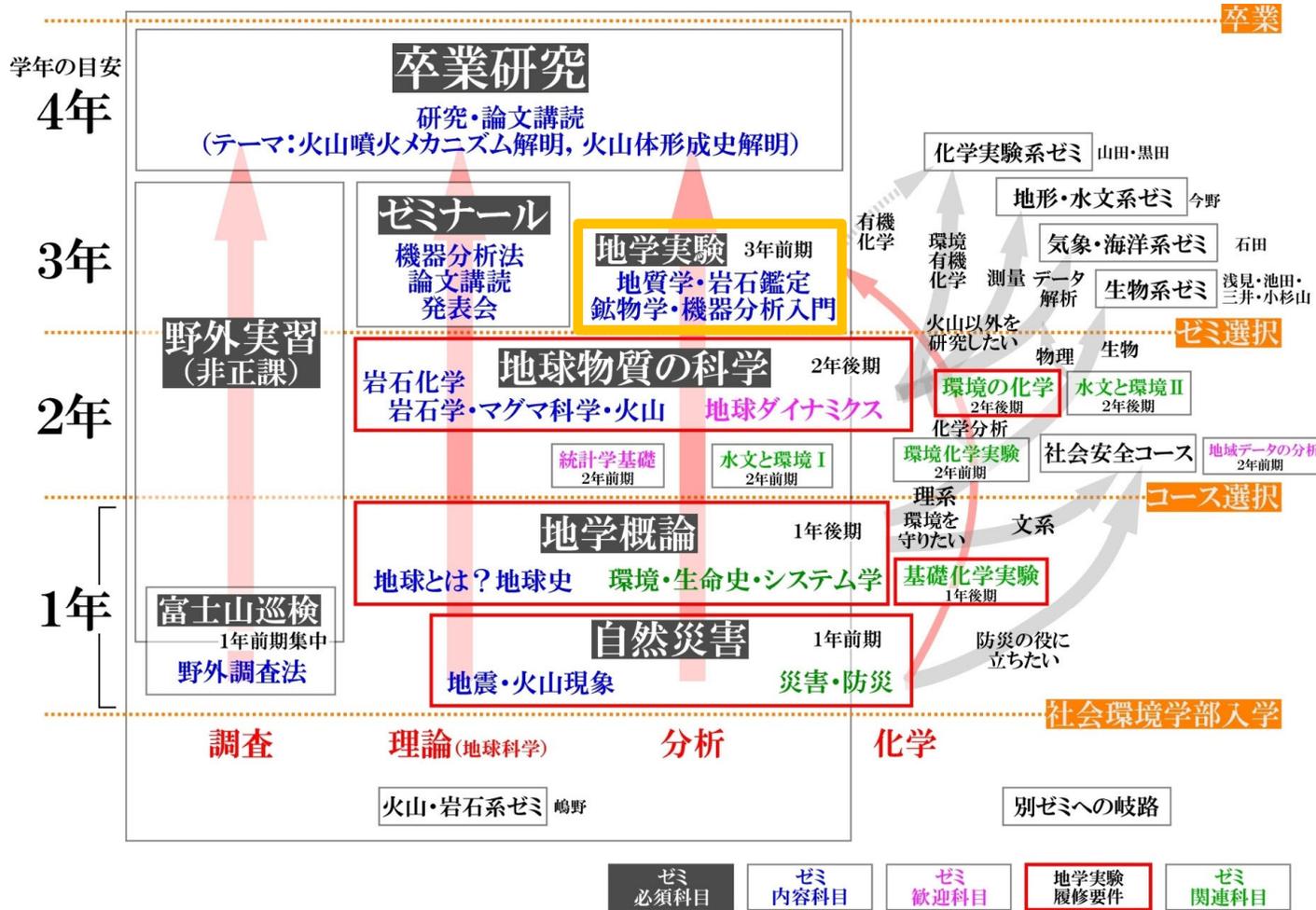
★履修要件があります。

「地学概論」, 「地球物質の科学」などを履修済の人

★内容・登録方法等に関する質問があれば授業担当者（西原 歩）まで連絡してください。

Mail: ayumu.nishihara.sz@gmail.com またはD506室（4/1以降）

地学系科目 履修モデル



地学は高校までに履修している人が少ないので、基礎から順に学習を進めるカリキュラム構成になっています。順番に履修しないと効率よく理解を進めることが出来ません。

目標:

理科の**教員免許取得のために必要な科目**。教員になった際の地学教育に必要な知識および技術を身につける。環境問題対策や災害予測の際に必要な地質学の実験および演習を行う。

●履修要件

これまでに、以下の全てを履修していること（今期受講も含めてよい）。

- 自然災害（1年前期）
- 地学概論（1年後期）
- 地球物質の科学（2年後期）
- 環境の化学（2年前期）
- 基礎化学実験（1年後期）

…従って、必然的に受講可能学年は3, 4年生となる。

受講者選考:

全15回×2コマで1単位（普通の授業は15回1コマで2単位）.
単位取得効率が悪いので、単位取得目的の受講者にはおすすめしません。

●受講可能な者

- 機材の数に限りがあるので、受講者数を最大10数人程度までに制限する。選考は以下の基準で優先順位をつけて行う。
- 履修要件を満たしている者
- 特別な理由がない限り全て出席する意志のある者
- なるべく高学年を優先する（特に教員免許を取る予定の者）
- 本年度地学実験の履修登録を済ませている者

●受講者選考

人数が多い場合は抽選を行う。許可者以外は履修登録をしても受講は認めない。

●希望者登録

Googleフォームから登録



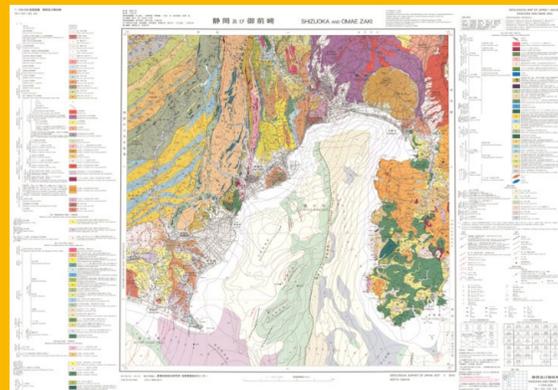
事前登録用フォーム

(<https://forms.gle/Bz4LJRDo4q8nhu2H8>)

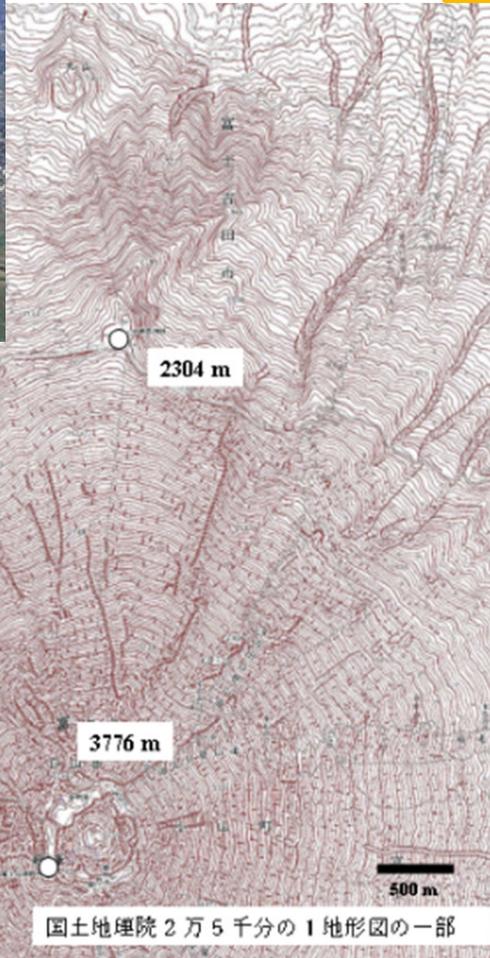
地学実験でやること

(天文・気象分野はやりません)
地球科学分野の地圏のみ

- 野外調査 (地形・地質調査)
地図を作る
地形図・地質図を解読する



鹿児島行き飛行機から見た宮崎平野と霧島連山



クリノメーター

野外地形・地質調査

地形図解読は調査の基本です。

まずは地図を自分で作ってもらい、その理解を深めます。

地質調査は岩石や鉱物の鑑定で明らかになった地質の空間的分布を調べます。実際の地質図を作成してもらい、図形の知識を使ってその理解を深めます。

●ちょっと考えてみよう

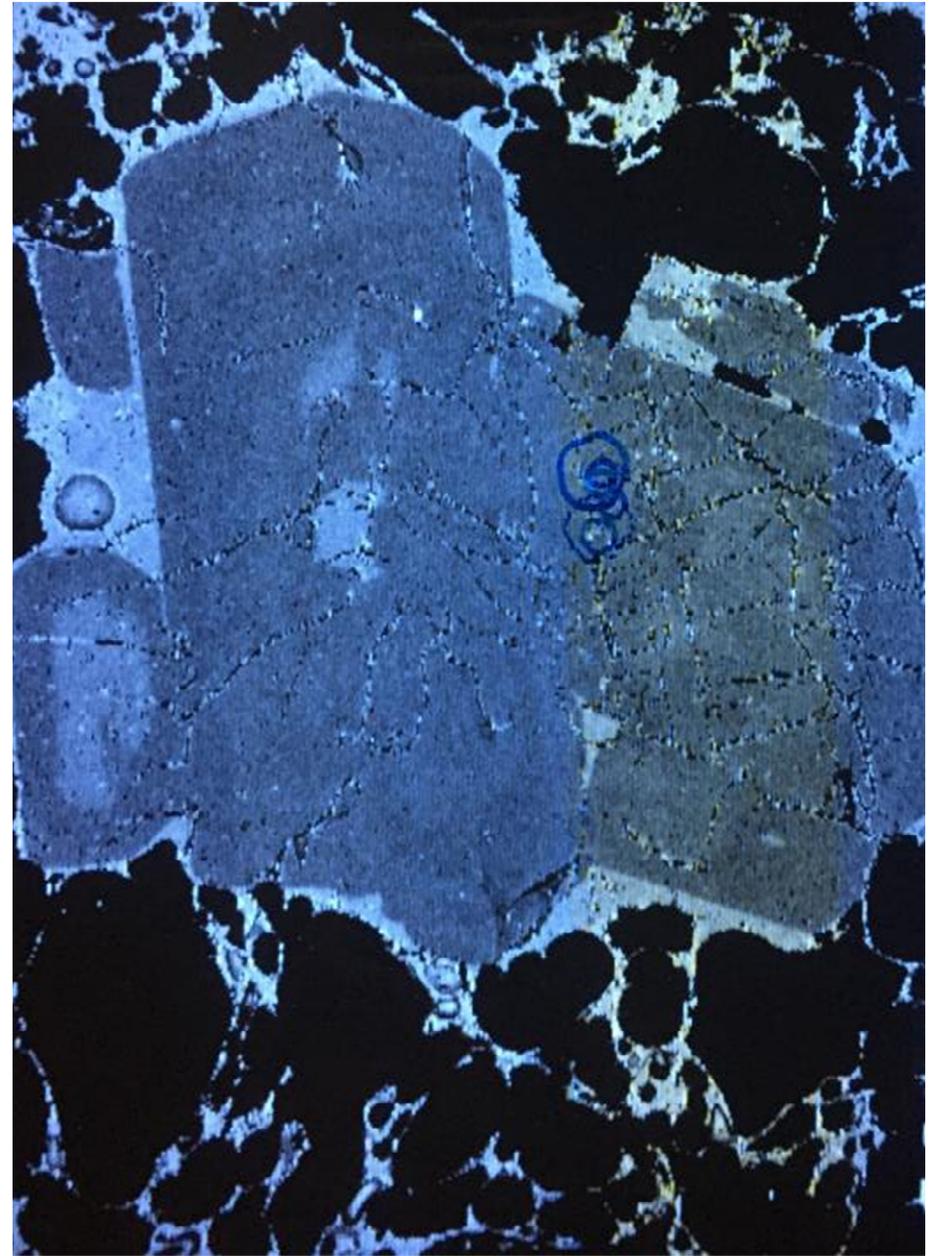
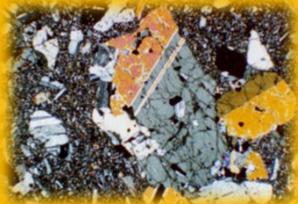
- 富士山頂（剣が峰3776m）と富士吉田口五合目（小御岳神社2304m）の直線距離（○と○の距離）は何メートル？
- 小御岳神社の北側はなぜ周りより等高線が混んでいるのか？
- 丸山とはなにか？
- 崖が多いのはどういう所か？

岩石・鉱物鑑定

岩石 = 鉱物の集合体

われわれの住む地域を理解するには、まずその足元の地質を知ることが重要。地質を礎として、その土地の産業や環境、文化が醸成されてきたからです。その第一歩が地質の構成要素である岩石・鉱物の理解。

地学実験では、岩石を肉眼で鑑定する目を養い、岩石薄片作製と偏光顕微鏡実習により、鉱物鑑定のポイントを身に付けます。



必需品

- 筆記用具（調査道具等は貸与する）,
- 教科書, 参考図書, 配布する前回までのプリント
- 作業着など（動きやすく, 汚れても良い物）
- スケールプロトラクターは各自購入する

（購入方法は初回授業時に説明します）

- 教科書・参考図書

新版火山灰分析の手びき. 地学団体研究会.
ニューステージ地学図表. 浜島書店.

シラバス・履修要件

- 地球，そして地域を知るため，地形調査の第一歩から，岩石鉱物の鑑定，地質調査結果のまとめまで。
- +α（化学分析など）
- 教科書・道具の購入
- 毎課題でレポート提出
- 全15回×2コマへの出席

【履修上の注意】

- 履修するためには，履修要件の授業科目の履修をしてください。
- 履修許可を得る必要があるので，必ずGoogleフォームに**4/3 23時まで**に（履修登録〆切よりも前です!!!!）に登録して下さい。
- 履修登録もすること。



事前登録用フォーム

(<https://forms.gle/Bz4LJRDo4q8nhu2H8>)